

2025 年 11 月 27 日

サウジアラビアに空調機器の新工場を設立

中東地域におけるチラー事業拡大を加速

ダイキン工業株式会社はサウジアラビア王国のジェッダ近郊にて、空調機器の新たな工場の建設を開始し、11 月 26 日（現地時間）に、現地で起工式を実施しました。新工場では、サウジアラビアおよび中東地域向けに大型業務用空調機器である「チラー」の生産を強化します。中東各国で、都市開発やデータセンターの建設が急増し、今後もアプライド市場の拡大が見込まれる中、高度化する顧客の冷却ニーズに応えるとともに、サウジアラビアの製造業の強化や地域の成長への貢献をめざします。



26 日の起工式の様子

ダイキンは、2022 年に首都リヤド近郊に空調機器の工場を設立し、技術力強化や現地雇用の創出、エネルギー効率の向上に貢献してきました。今回の新工場は、それに続くサウジアラビアで二つ目の生産拠点です。地域の産業発展の流れに沿った、ダイキンの事業展開を加速する上で重要な取り組みとなります。

今回の新拠点では、グローバルで実績のあるダイキン独自の生産方式「PDS」（Production of Daikin System）を全面的に採用します。PDS は、リーン生産方式、厳格な品質管理、継続的なカイゼンを組み合わせた生産方式であり、高い信頼性と省エネ性を備えた製品づくりを可能にします。また、製品性能を評価するための先進的な試験ラボや顧客立会試験用の設備を備え、製品の品質や省エネ性を保証します。

新工場は、中東地域におけるダイキンの成長戦略の柱であり、市場に近い場所で生産、販売する「市場最寄化戦略」の強化や、市場への浸透、持続的な成長を目的としています。2014 年のアラブ首長国連邦（UAE）工場、2022 年のサウジアラビア（リヤド）工場の設立に続く新たなマイルストーンとして、まずは大容量空冷チラーの生産から開始し、市場ニーズに応じてラインアップを順次拡大する予定です。

ダイキンアプライドヨーロッパ社 COO Claudio Capozio のコメント

先進的なアプライドシステムや産業用冷却分野で市場をリードするダイキンアプライドヨーロッパ社の知見に、ダイキン独自の生産方式である「PDS」を組み合わせることで、新工場は地域のお客様に最高品質の製品とソリューションをお届けします。中東特有の厳しい気候条件に合わせた高い信頼性・耐久性・性能を備えた製品を一貫して提供できる体制を整え、市場ニーズへの対応力を高めることで、中東地域全体の成長を後押ししていきます。

ダイキンアラビア地域本社取締役社長 城戸 真二のコメント

都市開発事業 NEOM や紅海開発をはじめとするサウジアラビアの大型国家プロジェクトにより、省エネ型インフラへの需要はかつてない規模で高まっています。新拠点は、同国で 10 年以上にわたり積み上げてきたダイキンの事業基盤とパートナーシップをさらに発展させるもので、サウジアラビア政府が掲げる国家戦略 Vision 2030 の柱であるサステナビリティ、人材育成、イノベーション、産業成長への貢献を強化します。また、中東全域への提供力を高め、将来の地域展開に向けた重要な基盤となります。

〔お問い合わせ先〕ダイキン工業株式会社 コーポレートコミュニケーション室

大阪 (06) 6147-9923 / 東京 (03) 3520-3100